

学校だより H31(R1)第6号

松本市立高綱中学校



たかつな

発行責任者 矢島 勤
令和元年10月28日

第67回 若鷹祭 行われる!

好天に恵まれる中、9月27日(金)、28日(土)に第67回若鷹祭が開催されました。テーマ「Link～未来へ結ぶ、若鷹の記憶～」を掲げ、展示発表では、一人ひとりが日頃の学習活動の様子や作品・成果を、クラスや学年ごとに行事の様子を、部活動や委員会では日頃の活動を、それぞれにまとめて発表しました。一日目のステージ発表Ⅰ意見発表では3人の生徒が全校の前で堂々と自分の意見を発表しました。続く生徒会企画では新たな試みの「全校ディスカッション」で生徒会旗について多く意見を出し合ってデザインを決めていきました。午後の暑さの中、若鷹杯(体育祭)ではクラス一丸となって練習の成果を存分に発揮していました。二日目のステージ発表Ⅱでは吹奏楽コンクール県大会出場の吹奏楽部の素敵な楽しい演奏発表があり、その後の合唱コンクールでは、各クラス・学年が練習を重ねた歌声を体育館に響かせました。多くの保護者や地域の皆様方、小学生の皆様にもご来校いただき、大変ありがとうございました。



〈美術部作製のステージバック〉



〈全校制作〉



〈生徒会企画・全校ディスカッション〉



〈展示発表見学の風景〉



〈若鷹杯・大縄跳び〉



〈若鷹杯・全員リレー〉



〈音楽会の風景〉

松本版コミュニティスクール事業

～第2回「高綱中学校区地域応援団チーム若鷹」運営委員会の開催～

学校をさまざまな形で支援してくださっている「チーム若鷹運営委員会」の今年度2回目の委員会が10月17日（木）に行われました。今年度も読書・ふれあい、学習・地域交流、緑化・環境・安全、スポーツ・文化の4つの領域から運営委員会の事業計画のもと、多くの地域の方々が高綱中学校を支えてくださっています。今回は、年度前半の活動の振り返りと、後半に向けての活動計画の検討が行われました。



特に、11月15日（金）に実施予定の地域貢献・交流活動②の交流活動について、どのような場所・どのような活動ができるのか、運営委員の方々からも具体的な提案やご意見が出され、各クラスの計画がより双方向の交流となっていくきっかけとなりました。

今年度後半も学校として地域へ出て行く活動を続けていきます。地域の皆様も、今まで同様に学校運営へのご支援をよろしくお願いいたします。

台風19号の被災地への支援 ～生徒会の活動～

このたびの台風19号で被害を受けた皆様に、また、ご親族や関係者の方が被災された皆様にも心よりお見舞い申し上げます。10月第2週に日本に上陸した台風19号は、長野県下にも予想を遙かに超える甚大な被害をもたらしました。被害を受けた長野市へいち早くボランティアとして駆けつけた本校職員の話聞いて、「高綱中学校としても何かできることはないだろうか」と考えた生徒会が動きました。

その先生の話参考に、古タオルを集めようということになり、10月16日、17日の2日間全校生徒に呼びかけてタオルを集めました。週末には再びボランティアへ行く先生に長野市のボランティアセンターへ集めたタオルを持って行ってもらいました。

地域の方々からもタオルをお持ちいただきありがとうございました。一日も早い復旧をお祈りするとともに、今後も継続して何らかの支援ができればと思っています。



〈左 長野市のボランティアセンターへ届いたタオル〉



〈昇降口でタオルを集める風景〉



〈集めたタオルをトラックへ積み込む〉

お知らせ

11月15日（金）に、「地域貢献・交流活動 第2回」を行います。各クラス午前9時過ぎから約1時間活動をします。今回は高綱中学校、公民館、各種施設等を会場として交流活動を各学級で計画しています。地域の皆様、関係するところで計画をお耳にしましたなら、ご協力のほどよろしくお願いいたします。なお、悪天候の場合は中止になります。ご了承ください。